

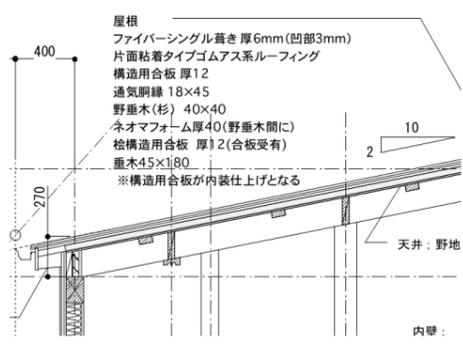
木童 東京ショールーム
 open 月～金 10:00-18:00 ± 11:00-17:00
 close 日・祝(事前予約いただければ日祝の見学も可能です)

東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティ 1F
 TEL:03-5358-5125 FAX:03-5358-5126
 URL:http://www.kodoh.co.jp E-mail:Tokyo@kodoh.co.jp

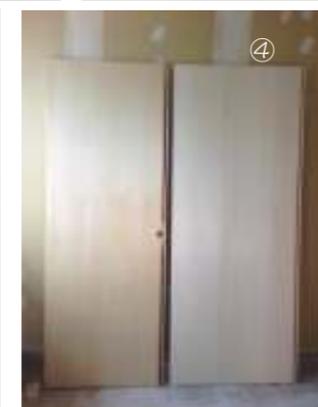
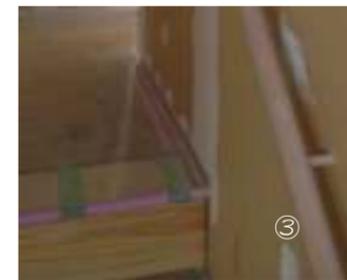
木童 神戸事務所 兵庫県神戸市北区大沢町 437
 TEL:078-954-0072 FAX:078-954-0257
 E-mail:muku@kodoh.co.jp

★化粧構造用合板の施工例

昨年秋ごろに発売しました『化粧構造用合板』。少しずつ認知され、設計事務所のみならず工務店さん・大工さんにも好評を得ています。国産無垢材の木童がなぜ“合板”？と思われるかもしれませんが、地震大国の日本においては、壁床天井面に構造用合板等の耐力があると認定されたものを使うことによって、耐震性が向上出来ることになっています。また、東京では宅地価格がとてつもなく高い為、住宅購入資金5000万円でも土地に3500万円、建物に1500万円などというアンバランスな予算でご相談が有ったりします。木童に相談に来られる方の優先順位は、当然国産無垢の床材や構造材が上位。天井材や納戸の壁材などは予算調整の為、下地の合板のまま仕上げとすることもよくあります。もちろん、割り切ってくれているのですが、やはり無垢の杉やヒノキの梁材と並んで見える天井が、節の抜けた下地の合板だとイマイチ映えない事も有ります。かといって、無垢の杉板を天井に張れば材料の単価もそうですが、板を張る大工さんの手間賃もプラスされてしまいます。木童としては、これは“住宅の予算を抑える為の救世主”と考えています。通常の構造用合板よりは少々高めですが、天井＝構造用合板なので、梁下に天井をもう一度張る必要がないことを考えれば、その材料費と大工手間賃が確実に下がります。左官で漆喰や珪藻土を塗ったり、和紙を貼ったりする仕上げも有りだと思いますが、選択肢の一つとしていかがでしょうか。



★木童の桐油塗装のワークショップに参加してきました。



Vol.45 で紹介しました光風舎さんの「目黒本町 AR 邸」の桐油塗装に参加してきました。床と階段の塗装はプロがすでに済ませていましたので、今回のワークショップは建具、枠廻りがメインです。施主さんご夫婦・娘さんご夫婦・設計の吉原さんとスタッフの今泉さん・沖縄から小学校の教師をしているという若い女性は「沖縄ではこういった体験がなかなか出来ないから」と東京旅行を絡めての参加です。桐油の性質・塗装方法と、この住宅での使用木材の説明をさせていただきスタートです。
 ①窓台は源平パネル。塗装すると杉の木目がより引き立ちます。
 ②柱にも塗装します。米松の柱が時間と共にあめ色になってゆく事でしょう。
 ③階段のケコミは化粧構造用合板。いいアイデアだと思います。また、施工例として使わせてもらいます。
 ④シナ合板の建具にも塗装しました。向かって左が塗装済みです。シナ合板はケバが立っていますので、チョット手間がかかります。ちなみに、建具の引手部分と階段板も源平パネルでした。約2時間の塗装体験、素人施工でしたが、案外うまくできました。お施主さんも満足そう?! 職人さんの苦労もわかって、貴重な体験ができました。仕上がりは見学会にて…楽しみにお待ち下さい。

★家づくり現場れば①～南波から松・からパネル 設計：アトリエ海 施工：ニロク建設

私が木童入社後、担当した初めての物件の1年点検でのレポートです。ここは、から松を非常に多く採用していただきました。床・腰壁板・デッキ材に南波から松、階段の踏板、建具、造り付けの家具は北海道産のからパネルで作成しています。1年目の建具の調整で伺ったのですが、概ね良好でした。



床 隙いたり反ったりもなく、お施主さんも喜んでいました。
 デッキ材 夏を超えていたせいか、若干の紫外線劣化の色にばらつきは見受けられましたが、材じたいはしっかりしており、問題はありませんでした。
 階段(からパネル) 日当たりの良い場所にありますが、大きな紫外線劣化は見当たらず、とても綺麗に使っていただいているんだなと思いました。

たがが1年、されど1年ということで、今後も経年変化に注意を払っていきたくともいます。

★家づくり現場れば②

～地元杉・檜・賢健杉・相生杉・東北産いたやかえで・館くるみ・奥州ほおのき・なら
 (設計：もえぎ設計 施工：村尾工務店)

京都で、地元美山の杉・檜をふんだんに使った家づくりを広めてこられた「京・杉の家・座」のメンバーによるお家です。手刻み加工された地元美山杉の構造材、野地板や1階天井を兼ねた2階床の厚み40mmの相生杉など、杉をベースとしながら、ホール～LDKに東北産のいたやかえで、寝室は奥州ほおのき、階段に館くるみやナラ材、という風に様々な広葉樹を適材適所に採り入れられました。地元材を用いることは当然だけども、木童がコーディネートすることで地元にはない木を、全国のがんばっている林産地から顔の見える関係で採用できると喜んでいただいています。また、木の量がふんだんで、多樹種になるにも関わらず、上品できれいに仕上がりました。色々な木を適材適所に採り入れる良さを実感させられるお宅となりました。



木童 NEWS

★木材利用ポイント活用していますか??

今年度着工する木材を使った住宅に、その使用量に応じてポイントが還元される事業があります。材料の選び方からもらったポイントの使い方まで、制度についてわからないことがあれば何でも聞いて下さい。

木童は供給業者・景品交換業者に登録されています

詳しくはホームページで 木童(こどう) で検索ください

★秋の遠足・産地ツアーの募集です

前回号でも案内しました高知県への産地ツアーを企画しました。10月16[水]～17[木]の二日間です。交通費と宿泊代の半金を高知県側が負担してくれていますので、お得なツアーとなっています。もちろん山や木製品工場も見学しますが高知ならではの町並みや住宅も見学できるよう企画しております。興味のある方は、木童スタッフまでお声をかけてください。羽田⇨高知 往復航空券+宿泊(朝食付き)で約3万円、その半額が返金されます。

企画展のご案内 [木童オペラシティショールーム内]

■第144回企画展 7/29(月)～8/3(土) 家づくりの会 根来宏典建築研究所

※8/3の土曜日には住宅相談会(無料)も開催しています。

■第145回企画展 8/5(月)～8/24(土) 光風舎/吉原健一 震災の教訓を生かしたモデル住宅展/澤野建築研究所個展

■第146回企画展 8/26(月)～8/31(土) 木の家だいすきの会主催 アーキネットデザイン事務所の企画展

■第147回企画展 9/2(月)～9/7(土) 家づくりの会 アトリエフルカワ 9/7の土曜日には住宅相談会(無料)も開催しています。

■第148回企画展 9/25(月)～9/28(土) 木の家だいすきの会主催 アトリエ海の企画展
 ※木童通信をHPよりダウンロード出来ます。バックナンバーをご希望の方はこちらをご利用下さい。